

平成30年度 業務・研究成果報告会プログラム

主催：株式会社 福山コンサルタント 技術企画室

〔東京会場：令和元年 9月6日 ホテルメトロポリタンエドモント〕

◆ 開 会					9:45
◆ 招待会社紹介					
◆ 事務局紹介					
◆ 進行の要領等					
《セッション1》守 ～型を身に付け、繰り返し学ぶ～					9:55
No.1	部分改良に対する便益算出に関するアプローチの検討	鈴木 空良	交通M	交通管理・東京G	10:00
No.2	地域現況及び道路交通現況を踏まえた課題把握 ～福島県浜通り地域における直轄国道を対象として～	吉松ひかる	交通M	交通計画・東北G	10:15
No.3	都市統計可視化技術：海外と日本の比較	飯島 怜央	交通M	海外事業チーム	10:30
No.4	直接目で「みる」維持管理 ～カルバート、横断歩道、トンネル、橋梁の点検を通して～	月川 駿	リスクM	東北G	10:45
No.5	詳細調査により判明したトンネル覆工の空洞と対策	河野 奨平	交通M	交通計画・東京G	11:00
〔休 憩（10分）〕					11:15
《セッション2》破 ～既成概念を打ち破り、試行錯誤する～					11:25
No.1	東京都市圏パーソントリップ調査本体調査を終えて	吉田 幸平	交通M	交通計画・東北G	11:30
No.2	北陸新幹線 プレキャストセグメント桁の詳細設計 ～桁高変更が出来ない条件下でのセグメント桁設計時の留意点～	宮村 潔	リスクM	東京第2G	11:50
No.3	深層混合処理工のコスト縮減検討	梶原 保志	ストックM	計画設計・東北G	12:10
			ファシリテーター 岡部 和広	交通M	交通計画・東北G
〔昼 食（60分）〕					12:35
《セッション3》離 ～従来の型から脱して、オリジナリティの発見と確立を～					13:35
パネルディスカッション：100年企業を目指して ～醸成と創出、連携力と共創力を高めるための方向性を探る～					
No.1		船本 洋司	SVI研究所		
No.2		安枝 裕司	㈱エコプラン研究所	社会事業部門	
No.3		篠田 直樹	㈱福山コンサルタント	交通M事業部 交通管理・東京G	
No.4		長谷川 啓一	㈱福山コンサルタント	交通M事業部 地域・環境G	
No.5		平柳 圭	㈱福山コンサルタント	交通M事業部 交通計画・北東北G	
No.6		高橋 幸平	㈱福山コンサルタント	建設M事業部 会津G	
No.7		高井 洋志	㈱福山コンサルタント	交通M事業部 海外事業チーム	
			ファシリテーター 黒木 幹	SVI研究所	
〔休 憩（10分）〕					15:00
《スペシャルセッション1：研究開発の概要》					15:10
57期研究開発成果・58期方針		国分 恒彰	技術企画室		15:10
《スペシャルセッション2：海外事業チーム活動報告》					
海外事業チーム活動報告		各担当者	[本多 彰、吉田 郁美]		15:25
《スペシャルセッション3：海外研修成果報告》					
海外研修成果報告		高瀬 太郎	交通M	交通計画・東京G	15:40
《スペシャルセッション4：響灘ピオトープ運営について》					
響灘ピオトープ運営について		安枝 裕司	㈱エコプラン研究所		16:00
《スペシャルセッション5：学位取得報告》					
		茨川 剛史	交通M		16:10
◆ 社長挨拶					16:30
◆ 閉 会					17:00

記念レセプション（17：00～ ）